

## 第24期社会教育委員の会議のテーマについて

### テーマ

一人ひとりの子どもが豊かに学べる教育環境づくり

### 背景

多様性に富んだ社会の中で、家庭の経済状況等に課題を抱える子ども、日本語を母語としない外国籍等の子ども、特別な配慮を必要とする子ども等、すべての子どもが個々の資質・能力を伸ばし、社会の中で活躍できるようにするためには、子ども一人ひとりの課題に丁寧に対応するとともに、長所や強みを活かすことのできる学びの環境を整えることが大切である。

すべての子どもが学ぶことの意義を実感でき、豊かに学ぶことができる環境を整え、一人ひとりの資質・能力を伸ばせるようにしていくことは、学校関係者、保護者、地域の人々を含め、様々な立場から子どもたちや学校に関わる大人が担う役割は大きく、学校、家庭、地域、その他関係機関等との連携を強化していく必要があることから、社会教育の視点から検討する意義が高いといえる。

### 3つの視点

- (1) 家庭環境にかかわらず豊かに学べる環境づくり
  - ・学力の定着を見据えた支援
  - ・多様な経験を通じて学びを提供する支援
- (2) 外国籍の子どもへのサポート体制
  - ・教育活動を中心とした指導の充実
  - ・安定した日常生活を築く適応支援
- (3) 特別な配慮が必要な子どもについての支援
  - ・個の特性に応じた学びの充実、環境の整備
  - ・社会性を身に付け、コミュニケーション能力を高めるための支援
  - ・相談体制の充実